

地域連携センター便り

盛夏の候、皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

高齢化社会は、もはや避けられない、かつ、さほど遠くない日本の未来です。このため早急な対応が必要とされています。政府はこのたび地方創生の一環として、高齢者の地方への移住政策の中間報告を発表しています。その候補地の一つとしてこの上越市が挙げられているとのこと。上越地域では高齢者の施設の充実が目覚ましく、北陸新幹線開業により首都圏との交通の利便性が格段に良くなったこと、さらには海・山・川といった自然豊かなこの上越市を、諮問会議の委員が認め、老後を送るならこのような場所だと考えたのかもしれませんが。ただ高齢者だけの移住ではいずれ地域全体が疲弊していきます。高齢者の移住とともに、若者にも移住もしくは定住してもらえるような環境作りが大切かと思われ。その要因の一つに医療が欠かせないことは言うまでもありません。安心して出産し、子育てのできる環境。年老いてから仮に病気を抱えても、心安らかに過ごせる療養環境の提供。日常の診療は勿論のこと。移住政策がどうなるかは別にしても、これらのことは地域住民にとってもとても大切なことでもあります。このために、より一層の地域連携を深めていく必要があります。当院での地域連携センターはまだまだ始まったばかりで、ご不便などおかけしているのではないかと危惧しております。また将来的にも地域の先生方との連携の方法に関しては、これで十分と言うことは無いものと考えております。問題などありましたら、お気軽に地域連携センターまでご連絡いただければ幸いです。

よりよい上越の未来のため、諸先生方のご協力をいただき頑張ってくださいと思います。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

副院長
産婦人科部長 相田 浩



医療機関様からのご紹介・お問い合わせは

上越総合病院 地域連携センター

電話 025-524-3000 (代表)

FAX 025-524-3140 (直通) まで

部門紹介

糖尿病外来担当 笹岡 利安



内科診療で水曜日午前の糖尿病外来を担当しています。日本の糖尿病の患者数は最近では950万人といわれており、増加の一途を辿っています。血糖値が高い2型糖尿病のかたは皆さんの周りにも多いのではと思います。一般的には、糖尿病の家系があって30～40代以後に体重が増えてくると要注意です。日本人は血糖を下げる働きをもつインスリンの膵臓からの分泌能が、欧米人に比べて平常でも半分程度と考えられていますので、少し小太りになると糖尿病を発症しやすいのが特徴です。のどが渇いたり、夜間に尿の回数が増えていませんか？これらは高血糖のサインです。健康な方はいくら食事をしていても血糖値は140mg/dL程度以下です。血糖値が170～180mg/dL以上では尿検査で尿糖が認められますし、糖尿病では食後の血糖は200mg/dL以上になっています。糖尿病を放っておくと約10年寿命が短いことが知られています。合併症が進むと失明したり、腎透析になったり、壊疽（えそ）を起こして足を切断しないといけなくなったりします。また、心筋梗塞や脳梗塞も糖尿病では2～3倍多く、最近ではがんや認知症も増えることがわかってきました。しかし、怖いことはありません。早期に診断して個々の状態に合った治療を、皆さんと医療スタッフが協力して実施していれば健康な方と変わりなく人生を過ごすことができます。

こうした糖尿病の診療をはじめ、甲状腺の病気などの内分泌疾患を担当しています。上越地区の医療の向上に貢献できるよう努めていく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

●●● CT・MRI 画像診断検査のご利用案内 ●●●

当院では、近隣の医療機関からのご依頼によりCT画像診断検査（単純のみ）を実施しています。（患者様やご家族の直接の予約はお受けできません。）

この度、さらなる連携を図るべく、MRI画像診断検査の受け入れを始めました。診療の一助としてご利用下さい。

ご予約は紹介患者事前申込書にてお申し込み下さい
上越総合病院 地域連携センター
FAX受付時間 平日 午前8：30～午後4：00
電 話 025-524-3000（代表）
F A X 025-524-3140（直通）まで
* 申込から受診の流れは別紙ご参照ください。

新任医師紹介



内科 つきおか 月岡 けいすけ 啓輔

出身地：新潟県新潟市

出身大学：東海大学

趣味・特技：スポーツが好きです。特にサッカーが好きです。

抱負：7月から赴任となり、日々の生活にもようやく慣れてきましたが、未だ診療は不慣れなところも多くご迷惑をおかけしております。少しでも患者さんの笑顔を引き出せるように頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



内科 ごとう 後藤 けい 慧

出身地：富山県

出身大学：新潟大学

趣味・特技：ドライブ、野球

抱負：上越地域の腎疾患・糖尿病診療に貢献できるよう日々努力して参ります。よろしくお願いいたします。



産婦人科 おがわ ゆうたろう 小川裕太郎

出身地：岐阜県岐阜市。東京板橋区育ち

出身大学：帝京大学医学部医学科

趣味・特技：大学時代 ラグビー部

趣味 読書（宗教学、西洋哲学、心理学、比較人類文化学等に興味があります）

抱負：専門医取得を目指して頑張ります。ご指導ご鞭撻のほど何卒お願いいたします。

セカンドオピニオン外来のご案内

平素は当院の医療連携にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

当院では下記の疾患のセカンドオピニオン外来を開設いたしました。セカンドオピニオン外来は、当院以外の医療機関に受診される患者さんを対象に、当院の専門医が主治医からの情報をもとに診断内容や治療法等に関して意見を述べ、患者さんには複数の医師の意見を聞くことで、自身の治療法を選ぶ際の参考にさせていただくことを目的としています。

なお、セカンドオピニオン外来は完全予約制となっておりますので、ご依頼の際は以下にご留意いただけますようお願いいたします。

- 対象疾患 乳がん
- 相談費用 30分 10,800円
- 予約方法 紹介元の医療機関様より地域連携センターへお電話でご連絡ください。
地域連携センター 025-524-3000（代表）
受付時間 平日（月～金曜日） 8:30～16:00

セカンドオピニオンに必要なもの

- ・紹介状
- ・検査データ（血液検査、病理診断の報告書）
- ・画像診断（レントゲン、CT、MRI）のフィルム又はCD

内科	呼吸器	外山讓二	外科	乳腺外来	藤田亘浩
	呼吸器	小原竜軌			小出則彦
	呼吸器	田中知宏			宮澤智徳
	呼吸器	月岡啓輔	呼吸器外科		本間崇浩
	消化器	武井伸一			尾嶋紀洋
	消化器	合志聡	脳神経外科		江塚勇
	消化器	鈴木庸弘			荒川泰明
	消化器	禿晃仁		非常勤医師	亀山茂樹
	腎・糖尿病	亀田茂美	産婦人科		相田浩
	腎・糖尿病	後藤慧			廣井威
腎・糖尿病	上野光博			岡田潤幸	
糖尿病内分泌	笹岡利安			小川裕太郎	
内科 (非常勤医師)	糖尿病内分泌	岡部圭介	耳鼻咽喉科	非常勤医師	中西亮人
	血液	野村憲一		非常勤医師	山本雅司
	和漢	藤本誠	眼科		佐藤昭一
	和漢	野上達也			大塚光哉
	呼吸器	清水夏恵		非常勤医師	三原美晴
				非常勤医師	藤田和也
					渡部公正
			相場知宏		
総合診療科	総合診療科	麻生祐嗣	整形外科	非常勤医師	東條猛
	総合診療科	今西明		非常勤医師	金森昌彦
	総合診療科	水澤桂		非常勤医師	元村拓
循環器内科		籠島充	泌尿器科		里見定信
		長谷川智也		非常勤医師	渡部明彦
		田畑裕章			
神経内科		福原信義	皮膚科		竹上與志昌
		鈴木隆	救急科		丸山正則
	非常勤医師	春日健作	麻酔科		朝日丈尚
	非常勤医師	徳武孝允			加藤晋
	非常勤医師	小松潤史			加藤麻紀子
	非常勤医師	畠山公大			
小児科		土谷修一	放射線治療科		江部和勇
		山口正浩	病理検査科		巻淵隆夫
		熊倉俊一	歯科口腔外科		桑原徹
	非常勤医師	雅楽川隆			三浦嘉磨

早朝検査の実施について(予約患者様のみ)

当院では、外来患者様の待ち時間を短縮する取り組みとして、検査の受付時刻を従来の8時30分より30分早めて行っております。それにより患者様にはスムーズに診察を受けて頂けると考えております。